答え 6月10日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



時の記念日にちなんで「時間と時計のクイズ」

【第1問】時の記念日は、日本で初めて時計で時を知らせた日にちなみます。その時計は？

① 日時計　② 水時計　③ 砂時計

671年、天智（てんじ）天皇が「漏刻（ろうこく）」という水時計で時を知らせたと、日本書紀に書かれています。その日が、今の暦で6月10日にあたります。

【第2問】天智天皇は、即位する前、何という名前で知られていたでしょう？

① 中大兄皇子（なかのおおえのおうじ）　② 聖徳太子　③ 源頼朝

中大兄皇子は、中臣鎌足（なかとみのかまたり）とともに大化の改新を進めた人です。のちに天智天皇となりました。

【第3問】「おやつ」という言葉は、何から生まれたでしょう？

① お菓子屋さんの名前　② 8個食べたこと　③ 昔の時刻の呼び名

昔は、今の午後2時から3時ごろを「八つ（やつ）」と呼びました。その時間に食べる軽い食事を「お八つ」といったのが始まりです。

【第4問】「草木も眠る丑三つ時（うしみつどき）」は、何時ごろでしょう？

① お昼ごろ　② 夕方ごろ　③ 真夜中の2時ごろ

丑の刻をさらに4つに分けた3つ目で、真夜中の午前2時から2時半ごろです。こわい話によく出てくる時間ですね。

【第5問】「正午」の「午」は、十二支の何でしょう？

① ウシ　② ウマ　③ トラ

昔は時刻を十二支で呼び、お昼の12時ごろが「午（うま）の刻」でした。その前が午前、あとが午後というわけです。

【第6問】ことわざ「時は〇なり」。〇に入るのは？

① 金　② 銀　③ 石

時間はお金と同じように大切なので、むだにしてはいけないという意味です。英語の「タイム・イズ・マネー」を訳した言葉です。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

まいにち元気道場 監修 作業療法士 石田竜生
© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます